

I 研究の概要

1 研究主題・副題

主題 『主体的に思考し、対話的な学びを通して高め合う子どもの育成』
副題 ～ 生き生きと学び、個と個がつながる授業づくり ～

2 研究仮説と討議の柱

研究仮説

主体的な思考と対話的な学びを実現させることで、国語に興味や関心をもち、自分の考えを広げ、深め、高めることができるであろう。

また、豊かな心やあたたかい人間関係も育まれるであろう。

討議の柱

主体的・対話的な学びを促進するために、単元の構想は工夫されていたか。
対話的な学びを促進するための手立ては有効であったか。

3 研究方法

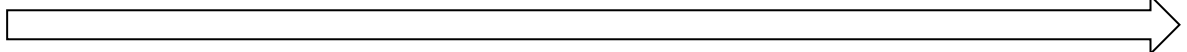
対話的な学び＝友だち、教材、教職員、地域の人・家族と、互いの知見や考えを伝え合ったり議論したり協働したりする中で、自己の知見や考えを広げ、深め、高めること。

(1) 主体的な思考や対話的な学びを生み出す単元構成モデル

- ① 児童が興味をもつ教材・題材（日常生活・社会生活と関連したもの）
- ② 主たる言語活動
- ③ 単元の見通しの明示
- ④ 対話的な学びを実現する場
- ⑤ 「できたこと」「わかったこと」、「対話（かかわり）」のふり返り

第一次	第二次	第三次
学びへの意欲づけ ① ③	教科内容の習得 ④ ⑤	教科内容の活用 ② ④ ⑤

主たる言語活動を意識



(2) 対話的な学びの対象

対話的な学びの対象は単元の中で変化する。そのため、以下に示すように、授業者は主たる対話の対象と、第一次～第三次における設定場所を明示する。

学年	単元名 『教材名』	対話的な 学びの対象	第一次	第二次	第三次
○年○組	○○○○○ 『○○○○』	①自己			
		②友だち・教職員	○	○	○
		③教材	○	◎本時	
		④地域・家族			

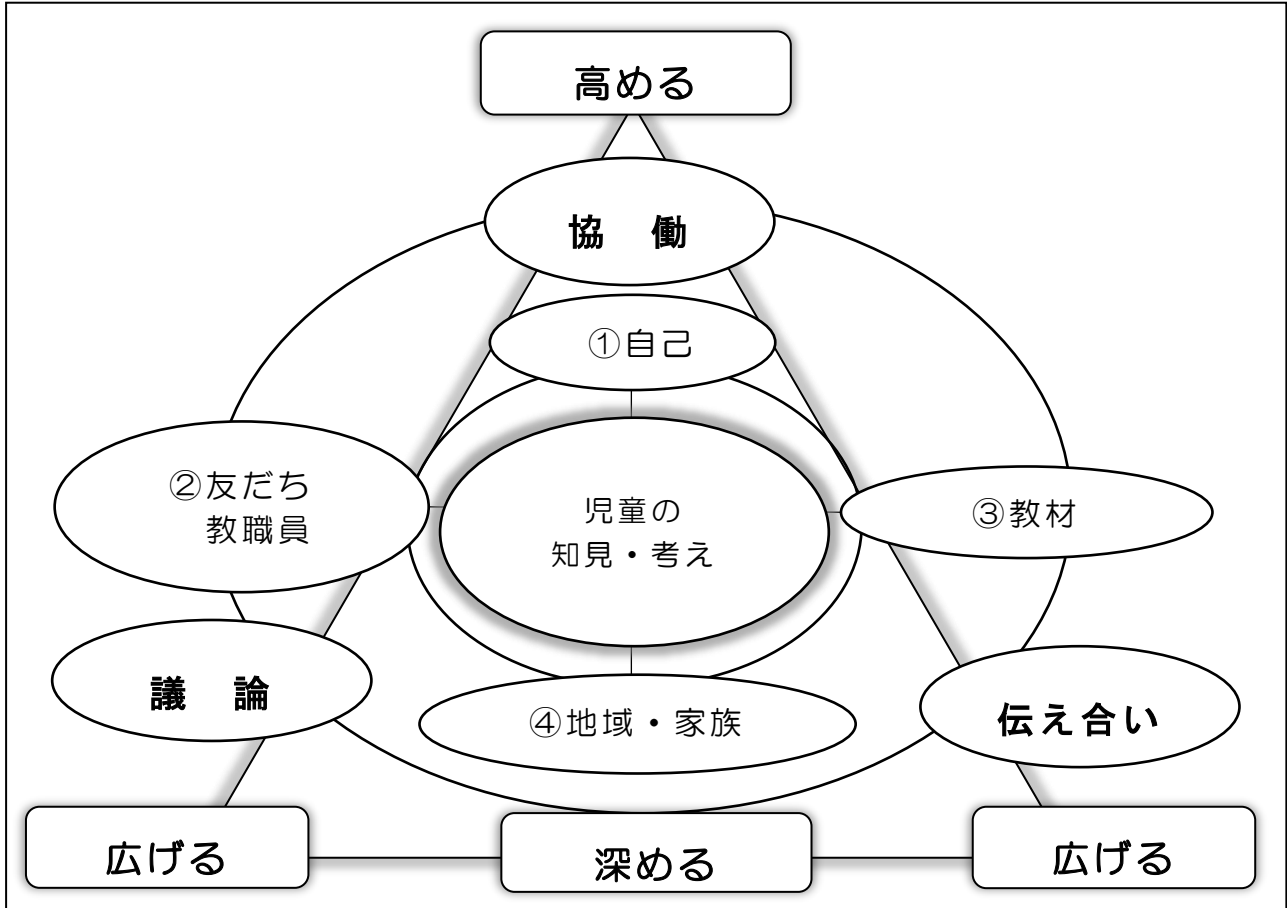
※◎は単元における主たる対話の対象を示す。

4 研究内容

(1) 「対話的な学び」の定義

対話的な学び	友だち、教材、教職員、地域の人・家族と、互いの知見や考えを伝え合ったり議論したり協働したりする中で、自己の知見や考えを広げ、深め、高めること。
--------	---

(2) 「対話的な学び」の対象と具体



参考 中央教育審議会（答申）H28.12.21

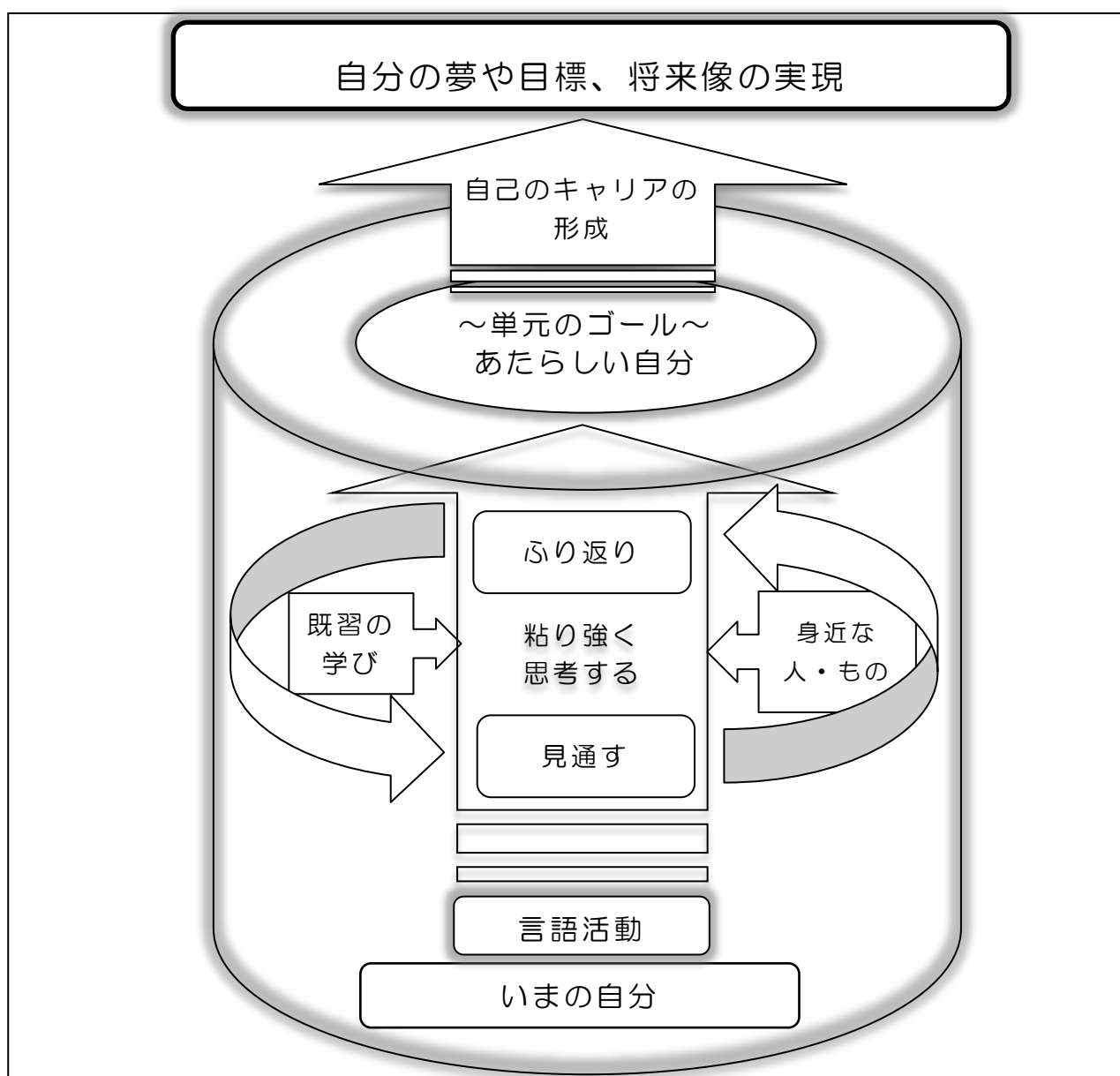
- ① 自己との対話の具体
主に思いや考えを整理して表現する書く活動を通し、自分自身を見つめ直すこと。（例）思考、推敲、検討、再考
- ② 友だち・教職員との対話の具体
主に相手の思いを受け止めて返す、話す聞く活動を通し、互いに理解し合うこと。（例）交流会、相互評価
- ③ 教材との対話の具体
主に教材を読みとる活動を通し、自分の思いや考えをもつこと。
（例）読みとり
- ④ 地域・家族との対話の具体
主に地域、家族との交流を通し、新たな視点を取り入れたり、自らの学びの成果を価値づけたりすること。
（例）発表会 交流会 ゲストティーチャー 成果物の掲示
保護者からのコメント 市立図書館の利用

(3) 「主体的に思考する」の定義

主体的な思考	単元のゴールに向かい、既習の学びと関連づけたり、身近な人やものとかかわったりしながら、見通しをもって粘り強く取り組み、自らの学びをふり返って次につなげること。
--------	---

(4) 「主体的に思考する」＝「自己との対話」のとらえ

思考することは、子ども自身が既習の学びを生かし、友だち、教材、教職員、地域の人・家族との対話を通して、自己の知見や考えを定着させたり、新たな知見や考えを獲得したりすることである。「いまの自分」から「あたらしい自分」へと変化する過程を自己との対話ととらえる。さらに、キャリア教育と関連づけ、「なぜ学ぶのか」という意義を認識させることで、自分の夢や目標、将来像と結びつけながら、その実現に向けて努力しようとする態度も育てていきたい。



図③ 「主体的に思考する」＝「自己との対話」のイメージ

(5) 研究組織

研究全体会		
研究推進委員会		
学年・専科部会 ・ 1年・2年（低学年層）専科 ・ 3年・4年（中学年層）専科 ・ 5年・6年（高学年層）専科		
専門部会		
表現活用部会の取組	授業づくり部会の取組	環境部会の取組
・ 主として研究を支える取組に関する教育活動を計画及び推進する。	・ 主として授業に関する教育活動を計画及び推進する。	・ 主として校内環境に関する教育活動を計画及び推進する。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習指導の心得作成 ・ 基本的な生活習慣定着への啓発活動 ・ 朝の学習の計画・推進 ・ 国語に関する意識調査アンケートの作成 ・ 国語に関する意識調査アンケートの分析 ・ 本紹介カードの作成 ・ コミュニケーションゲーム集の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研究紀要骨子づくり ・ 年間スケジュール作成 ・ 年間指導計画づくり ・ 家庭学習の手引き作成 ・ 教材分析シートの作成 ・ 教材一覧（成果と課題）の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 校内掲示の計画・推進 ・ 全校児童を対象にした国語科に関する活動の計画・推進 ・ 研究紀要データの集約 ・ 意識調査アンケートの集約及びグラフ作成 ・ 研究紀要及び学習指導案表紙デザイン